

くすのき



平成28年3月1日
No. 13
深谷市立八基小学校
Tel 048-587-2250



学校教育目標 **かしこく なかよく たくましく**
～信頼の絆を深め、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成～
交通安全スローガン 「飛び出さな 左右確認 一列歩行」



学年末を迎えるにあたり



平成27年度も残すところ3週間となりました。花壇の福寿草も鮮やかな黄色の花を咲かせ、春の足音を感じる今日このごろです。

さて、今年度最終月の3月を迎えます。3月は卒業・修了の月でもあり、子供たちにとっては1年間の学校生活の総まとめの月となります。同時に目前に迫っている進学・進級に向けた準備をしなければならない大事な月にもあたります。学校では、残りの1ヶ月を、子どもたちが今年度の学習や生活をふり返って、次の新しい学年への夢や目標をしっかりともてるよう大切に過ごさせたいと考えています。

6年生は、学校をリードしてきました。2日（水）は、「6年生を送る会」を開き、全校の子どもたちが頑張ってきた6年生の卒業を心からお祝いする予定です。そして、6年生は24日に八基小を卒業しますが、残された一日一日を有意義に過ごし、小学校生活の思い出の一つでも多く積み重ねてほしいと思います。

6年生に限らず、それぞれの子供たちには、この1年の間に喜びや楽しみだけではなく、困難なこともあったと思います。今年度の学校生活を振り返りながら、じっくり自分自身を見つめ直し、「よく頑張ったこと」「できるようになったこと」「頑張ったけれども、もう少しだったこと」「これから頑張りたいこと」などをはっきりさせることが大切です。そして、今月の学習や生活の様々な場面で、一人一人の子供たちが今年度の自分の成長の足跡を確認し、新たな大きな夢と希望をもって、進学・進級へと力強く歩んでほしいと願っています。



友情人形（青い目の人形）歓迎会



2月13日（土）生誕祭において、友情人形（青い目の人形）歓迎会を行いました。八基小学校の児童が、90年前にギュリック博士と渋沢栄一翁によって実現された友情人形（青い目の人形）についての説明を行い、その時に歌われた「人形を迎える歌」を披露しました。

そして、この度ギュリック博士のお孫さん（ギュリック3世）より新たに寄贈されたシャノンちゃん（栄一記念館へ寄贈）とスーザンちゃん（八基小へ寄贈）を歓迎しました。

友情人形歓迎会に引き続き、「八基小学校校歌」を大正琴「パンジーの会」の伴奏により、参会の皆様と一緒に元気に歌いました。

以下にギュリック3世からの手紙を紹介します。

英文を、前小林富治校長先生に訳していただき、子供たちには、2月2日の全校朝会で紹介しました。



ギュリック3世からの手紙

親愛なる八基小学校の皆さんへ

90年前、私の祖父、シドニー・ギュリックは、人形使節団を発足させ、アメリカの子供たちから日本の子供たちに12,000体を超える友情のための人形を送らせました。そのお返しとして、日本はアメリカに豪華な大使人形を送ってくれました。両方の人形は、両国の子どもたちがお互いによりよく理解し、感謝しあうために送られました。

八基小学校に新しい友情のための人形を送ることができ、私たちはとても嬉しいです。私たちは、人形が90年前に太平洋を越えて送られた時と同じWorld Friendship Among Children（世界の友情は子供から）の精神で、新しい人形をプレゼントします。

新しい友情のための人形の名前は、スーザンといい、それはアメリカの女の子の一般的な名前です。スーザン自身に加えて、私の妻フランシス・ギュリックは、特別にスーザンのためにお手製の服と旅行バッグを用意しました。彼女は、スーザンに関する情報を人形のパスポートをつけました。彼女は八基小学校について学ぶことを喜んでいますが、また、八基小学校にいられることを楽しみにしています。

八基小学校の皆さん、皆さんが、幸せで健康で平和な年でありますように、私たちは願っています。そして、スーザンちゃんと一緒に楽しくお過ごしください。

2016年 1月3日

シドニー・ギュリック3世



渋沢栄一記念館において、「友情人形歓迎展」開催中です。是非ご覧ください。3月21日まで

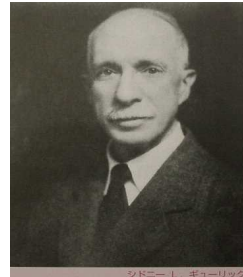
人形を迎える歌 作詞：高野辰之

- 1 海のあちらの友だちの
まことの心のこもっている
かわいかわい 人形さん
あなたをみんなで 迎えます
- 2 波をはるばる渡り来て
ここ迄おいでの 人形さん
さびしいようには いたしません
お国のつもりで いらっしやい
- 3 顔も心もおんなじに
やさしいあなたを 誰がまあ
ほんとの妹と弟と
おもわぬものが ありましょう

【日本とアメリカの親善活動に努めた2人】



渋沢栄一翁



シドニー・ギューリック博士

6年生の感想

2月2日の全校朝会で「友情人形（青い目の人形）・人形を迎える歌について」話をしました。毎回、校長講話を聞いた後に、書く力を高めるため「話を聞いて分かったこと」について、書く活動を全学年で取り入れています。

○90年前、日本の関係をより良くしようと、アメリカから人形が贈られ、日本から答礼人形を贈ったのに、願いが叶わず、大きな戦争になったことを、改めて知ることができました。そして、90年後の今、もう一度青い目の人形と手紙をもらったので、昔の願いをかなえられるよう、まずは、思いやりの心をもって、あいさつなど大きな声でできるように、変わっていきたいです。

○青い目の人形の話聞いて考えたことは、「思いやり」を持とうと思いました。なぜなら、アメリカの人と人形計画を実行したのが、栄一翁だったからです。だから、私も、栄一翁のように、思いやりをたくさん持とうと思いました。

○アメリカと日本の子どもの友情を願い、渋沢栄一とアメリカの博士が協力していたんだなあと思いました。また、今日贈られてきた人形に「人形を迎える歌」を心を込めて歌えてよかったです。人形を大切にしていきたいです。

○アメリカから青い目の人形が贈られ、日本から答礼人形を贈って仲良くするということは、とても良いことだなあと思いました。ぼくは、渋沢栄一翁がすごく立派なんだな、と思いました。

○私は、アメリカから届いたお人形さんを大切にすることを学びました。

アメリカから八基小学校に届いた手紙を聞いて、私は、後2ヶ月で卒業してしまうけど、卒業するまでお人形さんと仲良くしてあげようと思いました。そして、アメリカと日本がずっと仲良く交流できたらいいなと思いました。

○僕は、人形を迎える歌が歌われてきている理由がとても知りたかったので、とても嬉しかったです。この歌は、青い目の人形のことを歌われていて、とてもいい歌だなあ、と思いました。また、新しい青い目の人形は、スーザンという名前で、とってもかわいい人形だなあ、と思いました。しかも、贈ってきた人の奥さんが着替えの服まで作ってすごいなあ・・・と思いました。

○人形が日本に贈られ、答礼として人形を贈ったのは、ものすごく深い意味があったんだなあと思いました。「人形を迎える歌」は、色々な所で歌われてきたんだなあと、これからも大切に歌っていかないといけないなと思いました。

○校長先生から、シドニー・ギューリック博士の孫、ギューリック3世からの手紙や実物の青い目の人形の紹介がありました。とてもわかりやすい話を聞いて、これからも、私たちが青い目の人形を大切にしていきたいです。今日は、渋沢栄一翁のすごさと青い目の人形の大切さがわかりました。

3月の行事予定

「6つの誓い」を
家庭でも意識して
取り組みましょう！

1日(火)	登校指導	全校朝会	算盤体験(3年)
2日(水)	登校指導	6年生を送る会	
3日(木)	登校指導	豊里中学生徒会来校	
4日(金)	漢字検定	委員会	
7日(月)	青洲公園清掃	通学班編制	
8日(火)	音楽集会	新年度4月22日(金)	
9日(水)	論語体験(3年)	授業参観・PTA総会	
14日(月)	一斉下校	懇談会の予定です。	
15日(火)	特別短縮5	家庭訪問は2.5日以降	
16日(水)	特別短縮5	豊里中学校卒業式	
18日(金)	特別短縮5	安全点検	ワックスがけ
21日(月)	春分の日		
22日(火)	特別短縮5		
23日(水)	特別短縮4	6年修了式	
		卒業式準備(5年14:30下校)	給食最終日
24日(木)	卒業証書授与式		
25日(金)	特別短縮3	修了式	6年臨時休業日



ネットトラブル注意報

